

富士山麓での外来種駆除活動

活動場所

富士市／富士宮市（国道469号線沿い）



活動目的

富士山麓での生物多様性学習と外来植物（オオキンケイギク）駆除

活動内容

2019年8月8日、西松建設株式会社およびグループ会社の有志が集まり、午前には富士山5～6合目で高山帯の生態系について学び、午後は生物多様性に関する学習会と外来種オオキンケイギクの駆除活動をしました。



オオキンケイギクは北米原産の多年草で、かつて観賞用・緑化用として国内に導入されましたが、あまりに強靱な繁殖力が生態系を崩すため、2006年に特定外来生物に指定されました。

45L×11袋（40kg）を駆除し、活動を終わりました。

PRしたいポイント

©2016年から毎年継続して活動しています。2020年以降はコロナの影響で活動できておりませんが、生物多様性に関する取組みは引き続き行って参ります。

活動効果、今後の展開 等

○上記活動の他、海域のサンゴ保全に向けた取組みも進めていきます。

西松建設株式会社

URL（富士山クラブWebサイト）<https://www.fujisan.or.jp/Blog/Phototopics/>